

ミルクサイエンス研究助成の採択について

2022年度は、以下の3題への研究に助成を行うことに決定いたしました。

-
1. 高木秀彰氏（高エネルギー加速器研究機構・物質構造科学研究所）
量子ビームを利用した小角散乱法による牛乳およびチーズ中にカゼインミセルの構造解析
160万円

 2. 三谷朋弘氏（北海道大学・大学院農学研究院）
異なる飼養条件下で生産された牛乳に風味及び品質特性
160万円

 3. 西村順子氏（福島大学・農学群食農学類）
生活習慣病対策のための新規乳製品の開発
—発酵バターのトランス脂肪酸低減と風味改善—
120万円
-

酪農産業や乳製品加工業への全般的な貢献が見込めること、日本酪農科学会の主旨にふさわしい課題であることを目的とした本助成事業は、今後も継続して実施する予定です。

令和4年3月

浦島 匡

日本酪農科学会会長